広報映画が完成!

隣りの坊やも映画の

区の広報映画「私たちの足立一施設編」がこのほど 完成し、1月10日の試写会を皮切りに一般に公開され ます。この映画は、16ミリカラー、上映時間はおよそ 30分の短編映画で、区広報課が企画し、毎日映画社が 製作したものです。どしどしご利用ください。

あたたの近くにも 多くの施設か

私たちの町には、いろいろな施設がありま す。しかし、まだまだそれらの施設が十分に 利用されていない面があります。「そんな施 設があるのなら私も一度行ってみよう。とい う声を時折り耳にするくらいですので、必ず しも多くの区民に知られているものばかりと は限りません。

これまでも「区のお知らせ」などを通し 写真入りの施設案内を出したこともあります。 しかし、写真や文章だけでは、実感がなかな かわいてこないということもあるでしょう



千住二丁目でインタビュー

写真や文章で表現できない事柄を映画で理解 してもらいたい、ひとりでも多くの人に施設 を利用していただこうという趣旨から映画を 製作しました。

この映画では、できるだけ多くの施設を紹 介することに努めましたが、限られた時間内 で区内のすべての施設を紹介することは不可 能ですので、施設内容の似たものは割愛しま した。また、実際に施設を利用する立場にた って、どんな利用の仕方をしているかにポイ ントをおいて撮影しました。

したがって、この映画の主役は、実際に施



設を利用している一般区民の方がたです。み なさんのよくご存知の方が、映画の中に登場 します。それだけに、親しみのある映画にな ったと思います。

撮影中に感じたことは、どこへ行っても、 区民の皆さんが心よく撮影に協力してくれた こと、全く飾り気がなく、進んで主役になって くれたことです。このことは、はじめて映画を 企画した私たちの大きな支えになりました。

広報映画を通して共通の話題を提供、コミ ユニティの環を拡げ、区民のみなさんと共に 区政の将来を考える。この意味からも、私た ちはこれからも広報映画を計画的に製作して いきたいと思います



なかけ声。教室でけんめいに鉛筆をうごかす あら

プロローグ

かわりゆく足立

四方を川にかこまれて、ゆたかな農業地帯 であったかつての足立区。いま人口六十万を こえる、近代的都市へと変りつつあります。 そして、私たちが望んでいる 調和のとれ た住み上い町づくりの一つとして いろいろ な施設があります。それは誰のためでもなく、 私たちの施設なのです。



江北幼稚園での撮影風景

あかるく元気な子供たち。お母さんにかわ って、保育園や幼稚園で、若い保母さんが、 子供たちとたのしそうに歌ったり、あそんだ り。子供たちもニコニコ、お日さまもニコニコ

ブールで、小さなカッパたちが、もぐった り、泳いだり。体育館からきこえてくる元気

企画 東京都足立区 製作 毎日映画社 スタッフ

製作担当 田中芳三郎 脚本-演出 松田篤幸 編集上中哲夫 影响由登好 产 榮 森 本 新 维 影毛利高明 解 説 矢崎朝野

オカッパ頭、子供たちが、いい環境で勉強で きる学校が、どんどん建設されています。

おしいちゃんといっしょ

僕とおじいちゃんは大の仲よし、いつも一 緒。学校から帰ると、おじいちゃんが毎日行 く福祉センターへ。お風呂もあるし、歌とお どり。ごと将棋。おじいちゃんはごきげん ぼくは図書室。福祉センター、老人館、児童 館がもっとほしいな

電灯の下で、真剣にひかる眼。眼、ノート とる手。夜間中学校は、昼間働いている人達 の、勉強する熱気であふれています。

めぐまれない子供たちも、明るく成長して ゆきます。健全の家には笑いが絶えません

体の弱い子あつまれ。海辺にある養護学園 早く丈夫になれ。みんな



上総湊養護学園にて

自然のなかで

きらめく波。さわやかな潮風。臨海学園は 海のにおいがいっぱい。

深いみどり。清らかな流れの音。静かで山の

幸があふれる林間学園。子供たちは自然のな かで、どんな想い出をつづるのでしょうか。

緑の多い公園は、私たちの憩の場所。みん なで大切に、きれいに可愛がりましょう。 まだまだ残されている足立の緑を、もっと ふやして行きたいものです。

たくましいから



きぼう号六木町の団地に到着

教育センターのプラネタリウムでは、星 空が夢のようにひろがっています。文化祭で にぎやかた文化会館。中央図書館のレコード ライブラリーで名曲にききいる人。静かな学 習室。お母さんは移動図書館。今日の青年館 はお料理のおけいこ

体育館では、「親と子の体操教室」ママもぼく 一二三。野球場、庭球場。どこもここも 元気な顔がいっぱいだ。きみもばくもどんど

映画製作にあたって



たちの足立一施設編

足立区長 長谷川久勇

区屋の皆様に は、日頃から区政 に御協力いただき 厚く御礼申し上げ ます。

さて、かねて区

が作成を毎日映画社に依頼しておりまし た広報映画が、このほど完成いたしまし この映画は、区民の皆様が施設を御 利用になる立場に立ち、製作したもので あります。

かつては、緑に恵まれた足立区も急激 な都市化の波に洗われ、公共施設の不足 を招くに至りました。このため、鋭意施 設の拡充に努力いたしておりますが、何 分新しい施設につきましては、なじみが薄 いなどの理由で、必ずしも十分な御利用 をいただいていない所もございます。

私は、これらの施設の御利用を通して、 ゆたかで明かるい生活を送っていただき たいと常々念願いたしております。また、 さらに、この御利用が契機となり、新し い足立区を建設するため、積極的に区政 に御参加いただけるものとも確信いたし ております。

その意味でこの映画は御活用いただけ るものと考えております。

おわりに映画製作に際しお寄せ下さい ました御協力と御声援に心から御礼申し 上げます。

ん参加しよう。

安全できれいなど

公害とたたかう測定車がパトロール中です。 排水場も準備はOK。災害にそなえて、真剣 にとりくんでいる町ぐるみの消火訓練。みな さんの町は家は大丈夫ですか。もう一度点検 してみましょう。

エピローグ

さわやかな夜空に白球を追うテニス場。 ここでは青空の下で、にぎやかに運動会がひ らかれています。いちめんに健康な笑い声が 流れています。みんなで参加するたのしさ。

こんな中から明日の足立がのびていきます。 そして私たちの施設は、私たちが利用するこ とによって、参加することによって、さらに 充実しのびていくのです。

映画のフィルムを借りるには

この映画は16ミリフィルムなので、、借り る時に団体登録が必要です。また、16ミリ を8ミリに縮小したカセットフィルムを 使う映写機を区広報課においてあります 手軽に操作でき少人数で見る時に便利で [163 U]

借りる時は、フィルムを受けとる日の3

日前までに、電話で予約してください。貸 出しの期間は約3~5日間。

申込先一中央図書館フィルムライブラリー ☎840-4646

なお、月曜日・国民の祝日・毎月14日は 休館日です。

8311

区役所広報課へご連絡ください。

発行 東京都足立区役所 東京都足立区千住一丁目50 🕿 882 1111(大代表)

